

型名 ZDIS-35ENBV02

表示ユニット

取付工事説明書

工事店様用

■工事される方へのお願い
 ・この機器を正しく安全にご使用いただくために、この説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。
 ・条件を外れた設置が原因で生じた故障及び損傷は、保証期間内でも有料となります。
 ・蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ（以下ハイブリッドパワコンと呼称します）の接続はハイブリッドパワコンの取付工事説明書をご参照ください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項を必ず守って作業してください。

⚠ 注意	作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-------------	--

⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> 表示ユニットの取り付けが完了するまで、ハイブリッドパワコン本体のブレーカ類は「切」にしてください。 ネジ留めは指定トルクで締め付けてください。（締付トルクの指示がある場合） ※インパクトドライバー等は絶対に使用しないでください。締め付け過ぎると金具が変形し不具合が発生するおそれがあります。 表示ユニットは段差の無い壁面に取り付けてください。 ※段差がある壁面に取付けると取付金具が変形して、不具合が発生するおそれがあります。 音声スピーカが内蔵されている表示ユニットに、金属屑が付着すると音割れ等の原因になります。 表示ユニットに金属屑等が付着しないように、壁に取り付ける直前に袋から取り出してください。
-------------	--

お願い	<ul style="list-style-type: none"> 壁に穴をあけるときの、大きくあけすぎると固定できなくなるので、注意する。 表示ユニット取付工事に必要のないネジは絶対に締めつけたり、ゆるめたりしない。 壁に貫通穴をあけるときの、壁内部にある柱・鉄筋の位置を確認して、取り付け位置を決める。 パワコン-表示ユニット間通信ケーブルは、動かないようにステップルなどで固定する。 パワコン-表示ユニット間通信ケーブルは直接熱の影響を受けないところに配線する。 パワコン-表示ユニット間通信ケーブルをコンクリートなどに埋め込む場合には、電線管などにおさめ、パワコン-表示ユニット間通信ケーブルに傷がつかないようにする。 メタルラス張りなどの壁を貫通する場合は、メタルラスと金属電線管が電氣的に接続しないようにする。 パワコン-表示ユニット間通信ケーブルは、ハイブリッドパワコン本体のコネクタに接続する。 （ハイブリッドパワコンに付属の取付工事説明書参照）壁内配線の場合、予め壁面にケーブルを通しておく。 電気工事は電気設備技術基準や内線規定および労働安全衛生規則など関連法規に従って正しく安全に行う。 パワコン-表示ユニット間通信ケーブルは、ノイズの影響を受けないよう電力ケーブルと極力離して配線する。 また、余ったケーブルをハイブリッドパワコンの電力ケーブル近傍で束ねないようにする。
------------	--

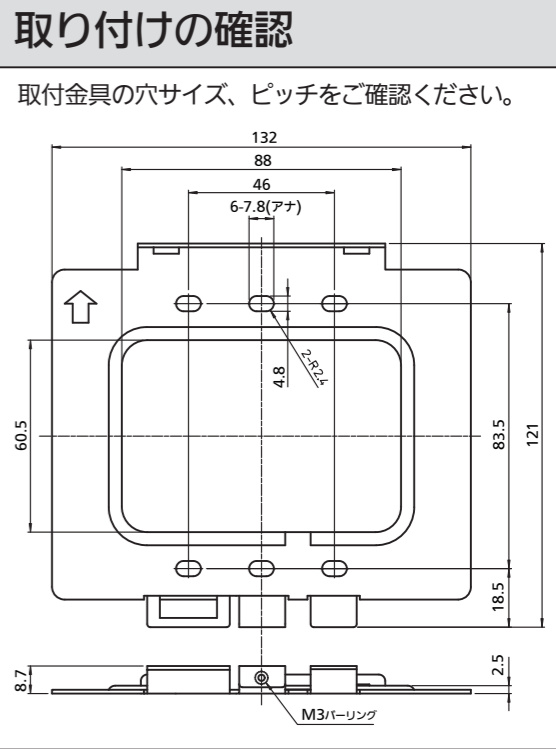
付属部品一覧 ()内は数量です。			
表示ユニット (1)	3.8 丸皿木ネジ (2)	取扱説明書 (1)	取付工事説明書【本書】(1)

設置前の確認

■はじめに
 ・必ずハイブリッドパワコンの本体ブレーカ類を「切」にしてから行ってください。
 ・付属部品一覧を確認してください。

■設置前のご注意
 ・お客様と相談して屋内で使いやすい場所を選んでください。
 ・下記の場所には取り付けしないでください。
 1. 湯気や水蒸気のかかるところ（ガスコンロ、炊飯器、浴室扉の付近など）
 2. 気化した油を含む油蒸気や油のかかるところ（ガスコンロの付近など）
 3. 煙のかかるところ
 4. 粉じんやほこりのかかるところ
 5. 腐食性物質にさらされる恐れのある場所
 6. 爆発物/可燃性ガスや火気（火花含む）にさらされる恐れのある場所
 7. 化学薬品・特殊薬品を使用するところ（ベンジン、油脂系の洗剤など）
 8. 結露発生のおそれのある冷気が直接当たる場所（エアコン近傍など）
 9. 湿気が高く、風通しが悪い場所（浴室近くなど）
 10. 振動・衝撃の加わる場所
 11. 熱源からの熱の影響を受ける場所（ガスコンロやストーブの付近など）
 12. 直射日光のあたるところ（窓際など）
 13. 水しぶきのかかるところ（給湯栓や水道蛇口の付近など）

■パワコン-表示ユニット間通信ケーブルの確認
 ・当社指定のものを使用してください。
 種類はつぎのものがあります。
 現場の条件により必要な長さのものを使用してください。
 (オプション品：別売。型名：ZC-RS**B-NC
 **には長さ指定の数字が入ります：15m,30m,50m)



取り付け方法

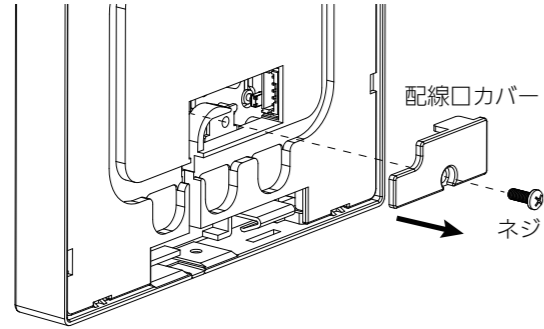
① 取付金具を本体から取り外します。
 ・本体底面のビスを取り外してください。
 取り外したビスは無くさないよう保管してください。
 ・本体底面のスリットにマイナスドライバーなどを差しながら取付金具を本体から取り外してください。

② 取付金具を壁に固定します。
 ※インパクトドライバー等は絶対に使用しないでください。
 締め付け過ぎると金具が変形し不具合が発生するおそれがあります。

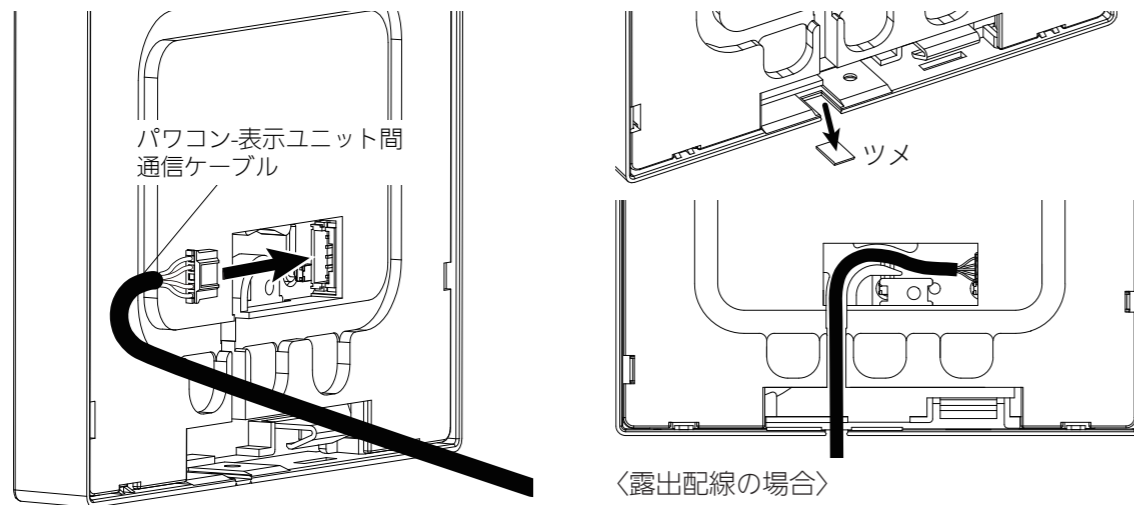
固定方法の3通り：
 1. 木質壁面への固定の場合：付属の3.8 丸皿木ネジを使用して取付金具を固定します。
 2. スイッチボックスへの固定の場合：スイッチボックス指定のネジをご用意いただき、取付金具をスイッチボックスに固定します。
 3. コンクリート壁面への固定の場合：オールプラグをご用意いただき、取付金具の固定用穴を開け、オールプラグを打ちこみます。次に、丸皿木ネジをご用意いただき、取付金具を固定します。

※上記図はパワコン-表示ユニット間通信ケーブルを壁内隠ぺい配線にて接続する場合のもので、露出配線を行う場合はケーブルを壁面から出す必要はありません。

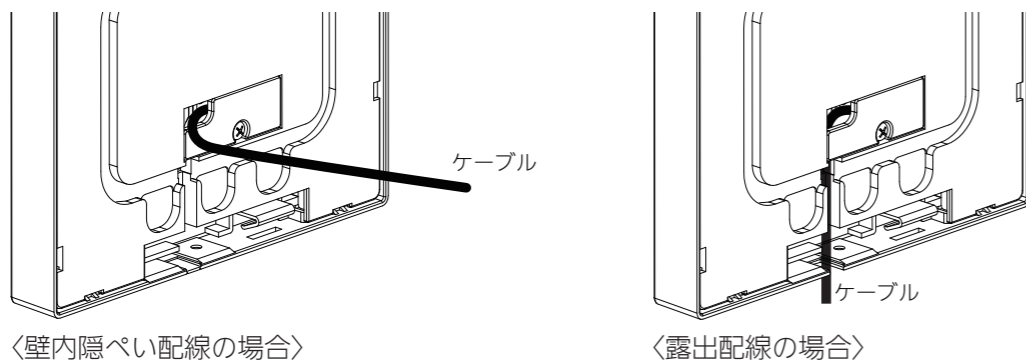
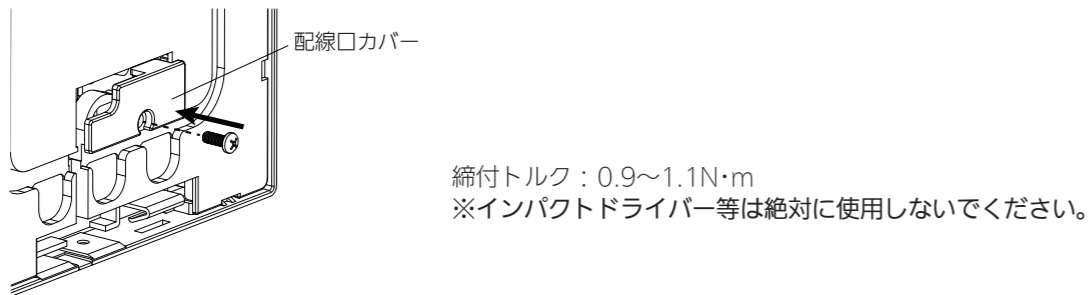
- ③ 表示ユニット裏面の配線口カバーを取り外します。
 ・本体裏面のネジを取り外し、配線口カバーを取り外します。
 取り外したカバーとビスは無くさないよう保管してください。



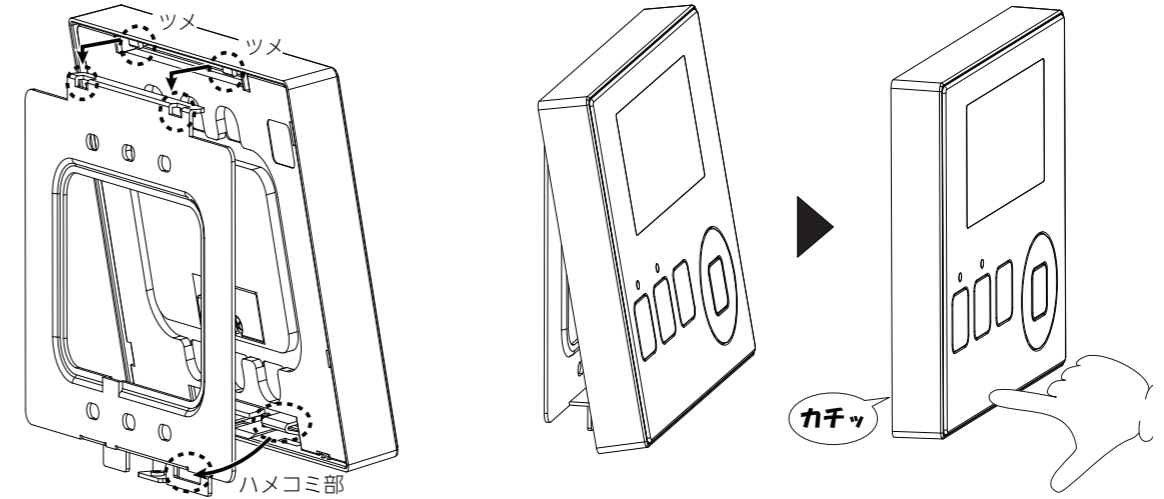
- ④ 表示ユニット裏面のコネクタにパワコン-表示ユニット間通信ケーブルを接続します。
 ・露出配線を行う場合は本体底面部のツメを切り落とし、ケーブルが底面から出るよう配線してください。



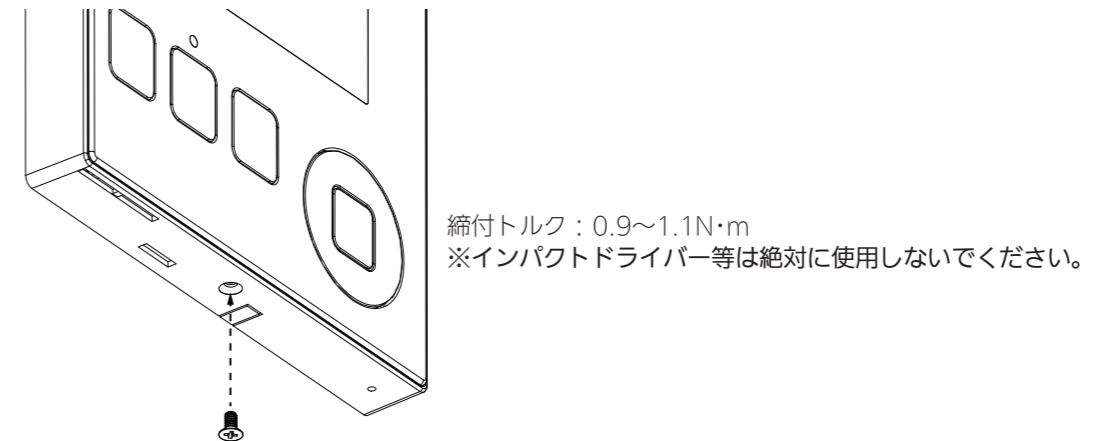
- ⑤ 表示ユニット裏面の配線口カバーを取り付けます。



- ⑥ 表示ユニット本体を取付金具に固定します。
 ・取付金具のツメ穴（上2か所）に表示ユニット本体上部のツメ2か所を引っ掛け、表示ユニット下部のハメコミ部を「カチッ」と音がするまで押し込みます。



- ⑦ 本体底面のビスを取り付けます。



工事後の確認

- (1) 表示ユニットが確実に固定されているか確認してください。
- (2) ハイブリッドパワコン本体のブレーカ類を「入」にしてください。
 表示ユニットの動作を確認します。
 [メニュー/戻る] ボタンを押して、操作に反応することを確認してください。
- (3) ハイブリッドパワコンの初期設定は、表示ユニットではなくスマートフォンもしくはタブレットから行います。
 本体の取付工事説明書をご参照ください。

本紙およびシステムに付属の取付工事説明書・取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。
 最新版は当社ホームページからご覧になれます。

当社カタログダウンロードページ <https://www.enetelus.jp/download.html>



ダイヤゼブラ電機株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区塚本1丁目15番27号